

臙紫定期戦の歴史と伝統



臥薪嘗胆

2年1組 高橋 楓佳
(築館中出身)

来年で61回目を迎える臙紫定期戦。二連覇のかかった今年の定期戦では、それを阻止しようとする古高の意地を見せつけられ、我々は大敗した。古高に勝利することは容易ではないが、我々築館生が怯むことはない。各部が課題を明確にし、それを改善するための努力は惜しまないだろう。まさに臥薪嘗胆の精神である。我々は先輩方の思いを受け継ぎ、これからの築館を創り続けていく。来年は古高の地で凱歌を轟かせ、長く続く定期戦の歴史に新たな勝利の二文字を刻もう。



「求む」者

1年3組 三浦 和真
(栗駒中出身)

私達1年生は、定期戦とそれに向けた応援練習を通じて、大いに成長できたと思う。しかしながら結果として、築館は古高に敗れた。古高は確かに生徒数も多く、強い。それは歴代の定期戦の結果からも分かる。しかし、定期戦は古高だけの伝統ではない。築館があって、そして両校が張り合っただけの伝統だと思ふ。だからこそ我々築館生は次の定期戦で勝利を掴み、古高に「挑む」者から、強くなった古高を「求む」者にならなければならない。その為には新一年生の活気と力が不可欠である。共に戦い、共に定期戦の歴史を覆そうではないか。

新たな伝統を私たちの手で



【ひとのため】

2年4組 佐々木 淳
(栗原西中出身)

人のためプロジェクトは、平成25年度入学の先輩方が「人のためになることを何かしよう」という目標を立て、始まったものです。今年度は「芝桜」や「リサイクル募金」、「地域防災プロジェクト」を中心に活動しています。このうち「地域防災プロジェクト」は今年度、宮城県で開催された全国防災ジュニアリーダー育成合宿での活動が特徴的でした。全国から参加した高校生を対象に、岩手宮城内陸地震で起きた地滑りの状況等を、私達がガイド役として案内することができました。また、気仙沼でのアイドルフェスタに特別出演として参加し、「明日の君へ」を披露してきました。私は人のためプロジェクトに入り、多くのことを学ぶことができました。中学生の皆さんも築館高校に入学して活動してみませんか。



地域防災



人のため合唱団

宮城県築館高等学校 since 2005 (1901旧築高、1936旧築女)

『3年後、なりたい自分がそこにいる。』

校訓 共助 研鑽 進取



成長したもう一人の自分と会うために

学校長 三浦 孝洋

「3年後、なりたい自分がそこにいる。」が合い言葉の築館高校は、人間としての生き方を考え、自分の将来を設計し、目標を定め、互いに認め合いながら、自分の力で未知の分野に挑む学校です。3年後、10年後、20年後の自己の姿をイメージしながら、その実現に向けて日々精進していける学校です。築館高校は進学に強い学校ですが、進学だけでなく、先輩方には、公務員として県庁や市役所で活躍している方々がたくさんいますし、地元の企業に就職して中心となって活躍している方々もたくさんいます。進学するにしても就職するにしても、築館高校に入学することが、自分の将来の夢を叶える大きな一歩になること間違いなしです。卒業の時には、自分でも驚くほど大きく成長したもう一人の自分に出会えるはず。築館高校を選び入学してくれる新入生諸君を大歓迎します。



校章の由来

- 築館高校のイニシャル「T」「S」「H」を組み合わせてデザイン化
- 上の3本の線に校訓「共助・研鑽・進取」を託し、栗駒山のイメージを表現
- 下の曲線に迫川、栗原の中心のイメージを表現
- 全体的に、天に向かって駆け上がる天馬のイメージを表現



生徒会長 鈴木 弾

(築館中出身)

皆さん、こんにちは。築館高校は勉強も部活動も盛んで、毎日充実した日々を過ごすことができる素晴らしい学校です。本校は2年次からフロンティアクラスとライフプランニングクラスの2種類に分かれるため、どんな進路希望にもその達成に向けて努力できる環境が整っています。また、全校生徒が運動部や文化部に所属しているのに加えて、ボランティア部にも所属しており、日々積極的に活動しています。毎年、複数の運動部が東北大会やインターハイに出場し、上位入賞をうかがっており、今年は文化部でも弁論部門で全国総文祭に参加します。ボランティア部は昨年、全国高校生ボランティアアワードで特別賞(国境なき医師団賞)を受賞しました。今年もエントリーされています。さらに先輩方が創設した「人のためプロジェクト」では、芝桜の植栽・管理や復興応援歌の合唱など創造力を働かせた発信型の活動をしています。このように築館高校では、一人ひとりが学力だけでなく人間力も高めることができます。他のどの高校よりも充実感を得ることができます。築館高校の生徒・職員全員が皆さんのご入学を心よりお待ちしております。我々と一緒に青春を謳歌しましょう。

部活動

運動部 (12) (※は男子のみ)

- 陸上競技
- 卓球
- ソフトテニス
- バスケットボール
- バレーボール
- バドミントン
- 弓道
- ホッケー
- 剣道
- 柔道
- サッカー※
- 硬式野球※

文化部 (6)

- 美術
- 吹奏楽
- 料理研究
- 自然科学
- 伝統文化
- 軽音楽

特設部 (2)

- JRC
- ボランティア

◎詳細はHPをご覧ください



令和2年度入試概要

募集定員 160名

第一次募集 選抜順序
「共通選抜」→「特色選抜」の順に選抜します。

	「共通選抜」	「特色選抜」
人数	144人 (募集定員の90%)	16人 (募集定員の10%)
	「学力検査点」:「調査書点」= 5:5	合計 640点 〔調査書 390点〕 〔学力検査 250点〕

その他 「求める生徒像」や詳細な点数の割合等については「学校案内」または県教育委員会ホームページを参照してください。

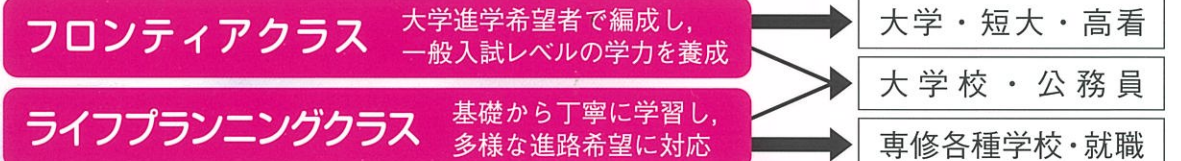


宮城県築館高等学校

〒987-2203 宮城県栗原市築館字下野町浦22番地
TEL 0228-22-3126 FAX 0228-22-4104
URL <http://tukiko.myswan.ne.jp>

クラス編制

— 進路希望別に編制。多種多様な進路に対応しています。 —



夢実現のための9の取り組み

研鑽の活用

各教科への取り組み状況・学習内容を毎日記入し、学習習慣・生活習慣の確立を図る。

One Day College

大学の先生を招いての出前授業。専門的な学問の一端に触れることで、進路意識の高揚を図る。

課外

主に放課後・長期休業時に実施。進学・一般教養・公務員コースを設け、あらゆる進路に対応した実践的な学力・能力を育成する。

週課題

3学年ともに英数国の3科目で実施。基礎基本の定着をはかるとともに家庭学習の習慣を確立する。

築館高校 ボランティア部

2年1組 阿部 夏季
(築館中出身)



築館高校には、全校生徒が部員であり、全教職員が顧問であるボランティア部があります。全校でボランティアに取り組んでいるという全国的にも珍しいこの部活動は、年を重ねるごとに県内、全国にその存在が知られ、注目されてきています。「全校生徒がボランティア部員？」そういった疑問を持った方もいるのではないのでしょうか。分かりやすく説明すると、まず入学したら自分に合った部活にそれぞれ入りますよね。これは一般的なことだと思います。ですが、築館高校では、入学したと同時に自分の所属している部活動プラスワンで、自動的に全校生徒がボランティア部にも所属する仕組みになっています。このように築館高校では、学校生活の中に気軽にボランティア活動ができる環境が整っています。活動内容は、小学生の学習補助、地域の祭等の行事など様々です。是非皆さんも、活動を通して自分の新たな可能性を見つけていきましょう。

夏期・冬期学習会

長期休業中に実施。自学自習を中心とした学習習慣の確立と、大学入試・看護医療系入試に向けた高校生の学力養成を目的とする。

小論文指導

推薦・AO入試対策として全教員で指導に当たる。マンツーマンの細やかな指導により合格までサポート。

探究学習活動

実生活や実社会と自己のかけわりから問いを見だし、外部団体や外部講師と連携し、解決策をまとめ、表現する活動。

各種検定

英検・漢検・数学検定・書写検定などの資格取得をサポート。就職希望者にはマナー検定も実施。